

委託事業実施内容報告書

平成24年度「生活者としての外国人」のための日本語教育事業

【地域日本語教育実践プログラム(A)】

受託団体名 学校法人江副学園新宿日本語学校

1. 事業名称

新宿区 日本語教室 推進プロジェクト

2. 事業の目的

新宿区に在住及び勤務している外国人(特に父兄)が、日曜日を利用して、日本語を身につけることができる学習の場を提供する。同時に指導者に対する日本語教授法講座を開講し、日本語教育の質の向上を目指す。

3. 事業内容の概要

日本語教室を開講し、生活者としての外国人が自分にとって必要な情報を取り出し、理解し、それに対処できる力を身につけられるようにする。また、夜間に日本語の教え方教室を開講し、ボランティア教室で教える日本語教師が、日本語に関する知識及び効果的な教授法を身につけ、ボランティア教室での指導に活かせるようにする。

4. 運営委員会の開催について

開講日時	時間数	場所	出席者	議題	検討内容
7月31日	2時間	新宿日本語学校	野山広 永瀬治郎 江副隆秀 松野良子	日本語教室の案内・募集方法 受講者間のレベル差への対応	・日本語講座はすでに1度授業を行ったが、あまり受講生が集まっていない。募集をどのように行っていくか。 →市役所・共生センターなどにちらしを設置。 近所の飲食店等外国人が集まる場所をまわりちらしを設置してもらうよう依頼。 ・学習者の間のレベル差→講師を2人にして対応する。
2月26日	2時間	新宿日本語学校	野山広 永瀬治郎 江副隆秀 森恭子 松野良子	終了報告 学習について	・指導者の育成…修了後にアンケートを実施。好評であった。継続を望む声が多かった。 ・途中から入る学習者が多かった。復習をしながらクラスを進めていく必要があった。 ・週に一度なので学習しても次回には忘れてしまう。自宅でも学習できる環境が必要。



5. 日本語教室の設置・運営

- (1) 講座名称 日曜にほんご教室
- (2) 目的・目標 生活に必要な日本語が理解できるよう、日本語の文法や表現の基礎を学ぶ。また公共の案内や各種手続きに必要な書類、ちらし等を利用し、生活に必要な日本語を身に付ける。
- (3) 対象者 新宿区在住・勤務する外国人
- (4) 開催時間数(回数) 2.5 時間 (全 30 回)
- (5) 使用した教材・リソース
当校オリジナル初級教科書／重箱カード／絵カード／50 音表／漢字練習プリント
- (6) 受講者の総数 25 人
(出身別内訳 中国 16 人, イギリス 3 人, アメリカ 3 人, 韓国 2 人, コロンビア 1 人)
- (7) 受講者の募集方法
 - ・当校 HP
 - ・新宿区多文化共生プラザ等の公共施設にちらしを設置、案内を依頼。
 - ・近所の外国人が集まる飲食店等に案内を依頼

(8) 日本語教室の具体的内容

「生活者としての外国人」のための日本語教育事業
地域日本語教育実践プログラム取組内容

事業名称: 新宿区 日本語教室 推進プロジェクト

団体名: 学校法人江副学園新宿日本語学校

取組名: 日本語教室の設置・運営

実施期間: 平成24年7月29日～平成25年3月3日

回数	開講日時	時間数	場所	参加人数	国籍(人数)	授業概要	講師又は指導者数	講師又は指導者名	補助者数	補助者
1	7月29日	2.5時間	新宿日本語学校	5	中国3・イギリス1・韓国1	自己紹介・挨拶(例:おはようございます) ～へ行く・来る ☆A: 明日どこへ行きますか。B: 病院へ行きます。	1名	鈴木清	1名	マルチネスルイス
2	8月5日	2.5時間	新宿日本語学校	7	中国4・韓国2・イギリス	挨拶(例:ありがとうございます。失礼します) ～を食べる・飲む ☆A: 今晩何を食べますか。B: おすしを食べます。	2名	鈴木清 新倉奈央子	1名	マルチネスルイス
3	8月12日	2.5時間	新宿日本語学校	9	中国6・韓国1 イギリス1・アメリカ1	形容詞のテンス(例:おいしいです。高かったです) する名詞(例: 仕事する・勉強する・買い物する)	2名	鈴木清 新倉奈央子	1名	マルチネスルイス
4	8月19日	2.5時間	新宿日本語学校	13	中国7 イギリス3・アメリカ2・韓国1	これ・それ・あれ・どれ 名詞のテンス ☆A: それは何ですか。B: ノートです。	2名	鈴木清 新倉奈央子	1名	マルチネスルイス
5	8月26日	2.5時間	新宿日本語学校	10	中国5・韓国2・ イギリス2・アメリカ1	なにで名詞(例:きれいい・好き) ☆A: 納豆が好きですか。B: いいえ、あんまり好きじゃありません。	2名	鈴木清 新倉奈央子	1名	マルチネスルイス
6	9月2日	2.5時間	新宿日本語学校	10	中国6・イギリス3・ アメリカ1	場所で動詞 ☆A: どこで買いましたか。B: 新宿で買いました。	2名	鈴木清 新倉奈央子	1名	マルチネスルイス
7	9月9日	2.5時間	新宿日本語学校	9	中国3・イギリス3・韓国 2アメリカ1	～てください ☆エアコンをつけてください。	2名	鈴木清 新倉奈央子	1名	マルチネスルイス
8	9月23日	2.5時間	新宿日本語学校	8	中国6・イギリス2	～ないでください ☆写真を撮らないでください。	2名	鈴木清 新倉奈央子	1名	マルチネスルイス
9	9月30日	2.5時間	新宿日本語学校	11	中国7・イギリス3・韓国 1	時数詞(例: ～つ、～人、～枚) ☆ケーキを2つください。	2名	鈴木清 杉山章子	1名	マルチネスルイス
10	10月7日	2.5時間	新宿日本語学校	12	中国7 イギリス3・韓国1・コ ンビア1	この・その・あの・どの ☆A: このペンは誰のですか。B: 私のです。	2名	鈴木清 杉山章子	1名	マルチネスルイス
11	10月14日	2.5時間	新宿日本語学校	14	中国10・ イギリス3・韓国1	名詞の名詞 なにで名詞な名詞 ☆きれいな食べ物がありますか。	2名	鈴木清 杉山章子	1名	マルチネスルイス
12	10月21日	2.5時間	新宿日本語学校	9	中国8・韓国1	日付の言い方 ☆4月1日に日本へ来ました。	2名	鈴木清 杉山章子	1名	マルチネスルイス
13	10月28日	2.5時間	新宿日本語学校	7	中国6・イギリス1	時間の言い方 ☆A: いつも何時に起きますか。B: 7時に起きます。 郵便局は9時から5時までです。	2名	鈴木清 杉山章子	1名	マルチネスルイス

14	11月4日	2.5時間	新宿日本語学校	10	韓国2・中国7・イギリス1	金額の言い方 ☆A:これはいくらですか。B:1050円です。 買い物ロールプレイ	2名	鈴木清 杉山章子	1名	マルチネスルイス
15	11月11日	2.5時間	新宿日本語学校	11	中国8・イギリス1・アメリカ1	電話の表現 ☆A:〜と申しますが〜さんいらっしゃいますか。	2名	鈴木清 杉山章子	1名	マルチネスルイス
16	11月18日	2.5時間	新宿日本語学校	10	中国7・アメリカ2・韓国1	可能形 ☆A:英語が話せますか。B:いいえ、話せません。	2名	鈴木清 杉山章子	1名	マルチネスルイス
17	11月25日	2.5時間	新宿日本語学校	9	中国6・イギリス1・アメリカ1・韓国1	〜んです。 病気・病院の言葉(例:頭が痛いんです。熱があります。)	2名	鈴木清 杉山章子	1名	マルチネスルイス
18	12月2日	2.5時間	新宿日本語学校	11	中国9・韓国1・イギリス1	〜たい 〜ませんか。〜ましょう ☆A:一緒に食事しませんか。B:ええ、しましょう。	2名	鈴木清 杉山章子	1名	マルチネスルイス
19	12月9日	2.5時間	新宿日本語学校	8	中国6・韓国1・イギリス1	ここ・そこ・あそこ・どこ 〜ていただけませんか。 ☆A:ひらがなで書いていただけませんか。	2名	鈴木清 杉山章子	1名	マルチネスルイス
20	12月16日	2.5時間	新宿日本語学校	7	中国6・コロンビア1	〜に乗ります。〜を降ります。・乗り物で行きます。 路線図 ☆:新宿で山手線に乗ってください。	2名	鈴木清 杉山章子	1名	マルチネスルイス
21	12月23日	2.5時間	新宿日本語学校	7	中国5・韓国2	場所にもものがある・いる ☆駅の前にコンビニがあります。	2名	鈴木清 杉山章子	1名	マルチネスルイス
22	1月6日	2.5時間	新宿日本語学校	5	中国4・韓国1	〜でもいいですか。 ☆シャーペンがないんですが、ボールペンでもいいですか。	2名	鈴木清 仁神啓	1名	マルチネスルイス
23	1月13日	2.5時間	新宿日本語学校	8	中国4・韓国2・イギリス1・アメリカ1	どんな〜ですか。 ☆A:どんな建物ですか。B:白いのです。 ごみの分別	2名	鈴木清 仁神啓	1名	マルチネスルイス
24	1月20日	2.5時間	新宿日本語学校	7	中国5・韓国1・アメリカ1	〜ています。 ☆何をしていますか。 災害時言葉・対応	2名	鈴木清 仁神啓	1名	マルチネスルイス
25	1月27日	2.5時間	新宿日本語学校	8	中国6・イギリス1・アメリカ1	〜ています ☆新宿に住んでいます。 住所の書き方	2名	鈴木清 仁神啓	1名	マルチネスルイス
26	2月3日	2.5時間	新宿日本語学校	8	中国4・イギリス3・アメリカ1	〜できます。いきます。 ☆コートを着ていきます。	2名	鈴木清 仁神啓	1名	マルチネスルイス
27	2月10日	2.5時間	新宿日本語学校	4	中国3・イギリス1	もう・まだ ☆A:もう昼ごはんを食べましたか。B:まだです。 街でよく見る漢字	2名	鈴木清 仁神啓	1名	マルチネスルイス
28	2月17日	2.5時間	新宿日本語学校	5	中国3・イギリス1・アメリカ1	〜から ☆A:どうして休みましたか。B:頭が痛いからです。 部屋の中の漢字・言葉	2名	鈴木清 仁神啓	1名	マルチネスルイス
29	2月24日	2.5時間	新宿日本語学校	5	中国3・イギリス1・アメリカ1	〜は場所にある 道を聞く	2名	鈴木清 仁神啓	1名	マルチネスルイス
30	3月3日	2.5時間	新宿日本語学校	2	中国1・イギリス1	復習 ロールプレイ	2名	鈴木清 仁神啓	1名	マルチネスルイス

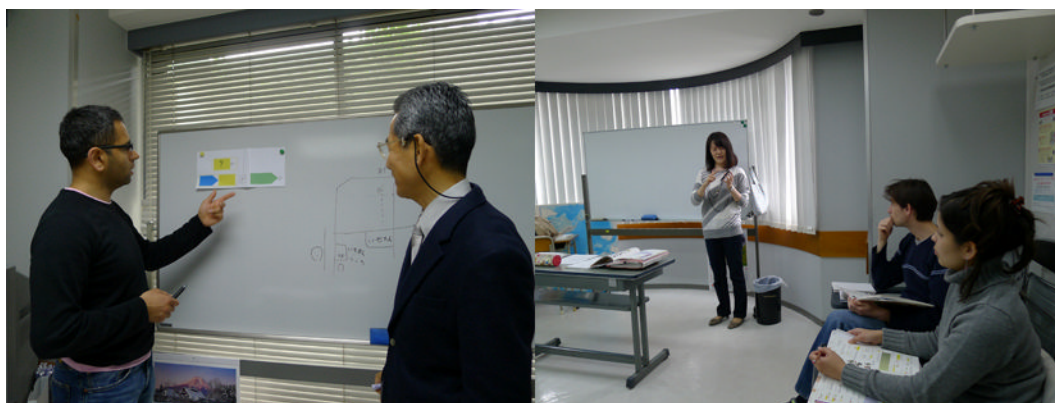
(9) 特徴的な授業風景

・7月29日

授業の初日。「おはようございます」「こんにちは」「こんばんは」「おやすみなさい」という挨拶の練習、「～へ行きます、来ます」という文法を練習し、A:「どこへ行きますか。」B:「郵便局へ行きます。」という簡単な会話練習を行った。クラスの最後には「はじめまして、～と申します。～から参りました。よろしくお願いします。」という自己紹介の練習をし、一人ずつ皆の前で自己紹介を行った。全く日本語学習が初めての人もいて緊張した様子だったが、皆日本語で自己紹介ができた。

・11月11日

「日本語で電話をかけたいが、なんて言えばいいのかわからない」という受講者からの要望があり、電話で使う語彙、表現について扱った。「～と申しますが、～さん、いらっしゃいますか。」「はい、少々お待ちください。」「～さんでいらっしゃいますか。」「いいえ、違います。」「すみません、失礼しました。」等電話でのやりとりを使う会話や、「話し中」「留守」「メールを送る」「返信する」等、電話・メールに関連した語彙表現を学んだ。何度も会話練習を行い、少しずつ電話表現に慣れ、スムーズに言えるようになった。



(10) 目標の達成状況・成果

コース終了時に受講者にアンケートを実施した。

■受講者のアンケート回答から(抜粋)

- ・非常に役にたった。
- ・日本語で注文ができるようになった。
- ・いつもコンビニや駅で聞いている日本語の意味がわかった。
- ・会社で、日本人従業員と話するとき、日本語を少し使うようになった。
- ・ひらがながわかるようになり、駅の名前が読めるようになった。
- ・他の外国人の友達がでて嬉しかった。

(11) 改善点について

①募集について

- ・もっと広く外国人が集まる場所や団体で、案内を行ったほうがよかった。
- ・募集から開講まで日が短かったこともあり、途中から入の人が多かった。そのため、授業ごとに復習が必要となり、授業が進められないときもあった。授業初日までにもっと案内ができればよかった。

②内容について

- ・会話練習が中心で読み書きの時間が少なくなってしまった。もっと読み書きにも力を入れる必要があった。
- ・週に一度の学習なので、忘れてしまっていることも多かった。自宅でも学習したいという要望もあり、自宅でも学習できるシステムがあればよかった。
- ・日本語教室で使う教材作成を同時に進めていたが間に合わなかった。
- ・区役所、銀行等、街の中に連れ出して日本語を学ぶような活動を入れられればよかった。

③事業後の評価について

- ・アンケートを実施したが、欠席で回収できなかった受講生もいた。もっと早くからアンケートを配布する必要があった。

6. 日本語教育を行う人材の養成・研修の実施

(1) 講座名称 すぐに使える・現場で役立つ 日本語の教え方講座

(2) 目的・目標

日本語の特徴、諸外国語との違い等についての講義。また、日本語の構造を可視化して教える効果的な指導法を、実習を交えて学ぶ。現場で困っていること等、個々の悩みにも対応する。

(3) 対象者

ボランティア教室や教育機関で日本語を教えている人

(4) 開催時間数(回数) 1.5 時間 (全 15 回)

(5) 使用した教材・リソース

本校オリジナルテキスト／重箱カード

(6) 受講者の総数 17 人

(出身・国籍別内訳 日本 17 人)

(7) 受講者の募集方法

当校 HP

新宿区多文化共生プラザに案内を依頼、ちらしを設置。

(8) 養成・研修の具体的内容

事業名称: 新宿区 日本語教室 推進プロジェクト										
団体名: 学校法人江副学園新宿日本語学校										
取組名: 日本語教育を行う人材の育成										
実施期間: 平成24年9月6日～平成25年12月13日										
回数	開講日時	時間数	場所	参加人数	国籍(人数)	授業概要	講師又は指導者数	講師又は指導者名	補助者数	補助者
1	9月6日	2.5時間	新宿日本語学校	6	全員日本	日本語の全体像について	1名	江副隆秀	1名	江副隆二
2	9月13日	2.5時間	新宿日本語学校	9	全員日本	日本語の特徴(ほかの言語との比較)	1名	江副隆秀	1名	高木芳子
3	9月20日	2.5時間	新宿日本語学校	9	全員日本	日本語教授法1(品詞について)	1名	江副隆秀	1名	江副信美
4	9月27日	2.5時間	新宿日本語学校	7	全員日本	日本語教授法2(品詞について)	1名	江副隆秀	1名	秋庭充実
5	10月4日	2.5時間	新宿日本語学校	9	全員日本	日本語教授法3(助詞について)	1名	江副隆秀	1名	濱本福代
6	10月11日	2.5時間	新宿日本語学校	11	全員日本	日本語教授法4(助詞について)	1名	江副隆秀	1名	三海友美
7	10月18日	2.5時間	新宿日本語学校	9	全員日本	日本語教授法5(動詞について)	1名	江副隆秀	1名	秋庭充実
8	10月25日	2.5時間	新宿日本語学校	7	全員日本	日本語教授法6(動詞について)	1名	江副隆秀	1名	江副信美
9	11月1日	2.5時間	新宿日本語学校	6	全員日本	日本語教授法7(言語間距離について)	1名	江副隆秀	1名	張佳
10	11月8日	2.5時間	新宿日本語学校	10	全員日本	日本語教授法8(文字の教え方について)	1名	江副隆秀	1名	加藤有佳子
11	11月20日	2.5時間	新宿日本語学校	9	全員日本	日本語教授法9(文字の教え方について)	1名	江副隆秀	1名	江副信美
12	11月22日	2.5時間	新宿日本語学校	8	全員日本	日本語教授法10(教材について)	1名	江副隆秀	1名	桐淵京子
13	11月29日	2.5時間	新宿日本語学校	10	全員日本	日本語教授法11(教材について)	1名	江副隆秀	1名	濱本福代
14	12月6日	2.5時間	新宿日本語学校	8	全員日本	日本語教授法12(総まとめ)	1名	江副隆秀	1名	三海友美
15	12月13日	2.5時間	新宿日本語学校	13	全員日本	日本語教授法13(総まとめ)	1名	江副隆秀	1名	江副信美

(9) 特徴的な授業風景

9月20日

この日のテーマは品詞について。教える側として知っておきたい品詞の名称とその由来、概念、そして、教え方についての講義を行った。カードやアクションを用いて、導入や練習を行う方法を皆で実践した。



(10) 目標の達成状況・成果

修了時に受講者アンケートを実施。

■受講者のアンケートから(抜粋)

- ・助詞や文法の捉え方、教え方等丁寧に教えていただき大変参考になりました。体を使ったり目で)見えるようにする工夫は興味があり、自分で下手なりに実践しているところです。楽しく学ばせていただき、ありがとうございました。
- ・文法を扱う上で、新しい考え方を伺うことができ、とても勉強になりました。セットで教える助詞、長い形短い形など実践してみたいと思います。
- ・文法、語源、他の言語の背景等色々な角度からたくさんのことを教えていただき、知識、教養共に学ぶ良い機会となりました。また、自分自身や世間で使われている日本語を見つめ直すことができました。
- ・大変勉強になりました。教え方に共感できるものも多く、実践してみたいと思います。初級、中級、上級をどのようにどのようにとらえて段階的にステップアップしていくのかを知りたいと思いました。
- ・新鮮な切り口、実用的な教えでおもしろかった。もう一度こういうクラスを受けたい。
- ・江副先生の身体活動を取り入れた斬新な教え方、目からうろこでした、動詞の活用を否定、過去形、過去否定も一気に入れてしまうことをはじめ、なるほどと納得させられる数々の教え方、とても参考になりました、先生の幅広い知識に裏打ちされたお話も本当に興味深く時間が経つのが早く感じられました。

・まだボランティアを始めて間もない初心者教師の私にとって多くの「目からうろこ」の知識を伝授していただき、感謝しております。ジェスチャーや豊富な教材は今後是非活用させていただければ幸いです。

・授業に役立つヒントがたくさんあり、有難かったです。

(11) 改善点について

・受講生は、初めて日本語を教えるという人もいたが、かなり経験のある方もいた。そのため、初心者の人を対象にした講義内容であってもかなり専門的な内容に話がいくこともあり、初心者の方には難しい話題になってしまうこともあった。受講対象・講義内容をどのように設定するか検討する必要がある。

・仕事がある方でも参加できるように夜 18 時半からの開講にしたが、それでも、仕事で遅れたり来られないということもあった。もう少し遅い時間にした方が参加しやすかったかもしれない。

7. 日本語教育のための学習教材の作成

- (1) 教材名称 「日本を学ぼう」
- (2) 対象 初級学習者
- (3) 目的・目標 日本での生活に役に立つ内容の教材を作成する。
- (4) 構成 全 27 ページ
- (5) 使い方 クラスの中で必要な語彙の導入や練習に用いる。会話練習や読み書きの練習も行う。

(6) 具体的な活用例

- ・住所の読み方書き方を学び、手紙の宛名や定期券購入申込書が書けるよう練習する。
- ・家の中にある身近な生活用品、電化製品の日本語の名称を知り、不自由なく使えるようにする。
- ・野菜や魚の名称を学習し、買い物に役立てる。
- ・ゴミの分別、出し方が案内を見て分かるように練習する。また、わからないときに近所の人に聞けるようにする。
- ・災害時に必要な日本語を学び、災害時の対応を身につける。
- ・病気の症状について学ぶ。病院で必要となる用語を知り自分で病院へ行けるようにする。

(7) 成果物の添付

添付資料参照

8. 事業に対する評価について

- (1) 事業の目的 新宿区に在住及び勤務している外国人(特に父兄)が、日曜日を利用して、日本語を身につけることができる学習の場を提供する。同時に指導者に対する日本語教授法講座を開講し、日本語教育の質の向上を目指す。

(2) 目標の達成状況・事業の成果

受講者を対象にしたアンケートの結果では、「町でよく聞く日本語の意味がわかった」、「ひらがなで書かれた駅の名前を読めるようになった」、という声や「職場の人と話すとき少し日本語を使うようになった」という声があり、今まで日本語を使わなかった人が、日本語で周囲の日本人とコミュニケーションをとろうとしたり、日本語で書かれたものを読もうとしたりするきっかけを作ることができた。また、同時に教室に通う人同士が友達になり、交流したり、情報交換をしたりと、受講者同士のつながりを作ることもできたように思う。

日本語教育を行う人材の養成の受講者アンケートでは、日本語を教える際のヒントが豊富で実際に教える際に活用している、活用していきたいという感想が多くあり、日本語を教える際の役に立つことができたようだ。

(3) 標準的なカリキュラム案の地域での活用について

教材や授業のカリキュラム作成を行うにあたって、標準的なカリキュラム案を参考に日本語使用場面や必要となる語の選定を行った。

(4) 地域の関係者との連携による効果、成果 等

今回の応募にあたり、今まで付き合いのあった新宿区教育委員会の方に話を伺い、新宿区の多文化共生プラザの方を紹介していただいた。そして、新宿区にはボランティア教室は多数あるが、日曜に日本語教室を開講しているところがないことを知り、日曜に日本語教室を開催し、多文化共生プラザに来た日曜に勉強したいという外国人に案内していただけることになった。新宿区多文化共生プラザは今まで同じ新宿区にありながら、連携をもったり、情報交換をする機会がなかったが、今回の応募をきっかけにつながりを作ることができた。今後も情報交換をしていけたらと思う。

(5) 改善点、今後の課題について

・3つの取組があり、それらをまったく別のものとして行ってしまったが、それらを関連させることができればよかったのではないかと。日本語教室に来ている外国人と日本語教育の養成を行う人材の養成のプログラムに来ていた日本人の人が交流する機会を作ることができたらよかった。また、教材作成も今回は間に合わず日本語教室で使うことができなかったが、実際にクラスで使用し、効果の検証、改善まで行うことができたならよかった。

・今回の募集は、新宿区に勤務、在住の人を募集したが、知人などに聞いたという留学生等
今回の目的とは異なる層からの問い合わせも多かった。地域に貢献する、外国人のために
ということであればこのような留学生も対象に入れてよかったのではないか。

(6) その他参考資料

各クラスで行なったアンケートを次ページに添付。

日曜にほんご教室受講者アンケート

名前 (^{なまえ})

国籍 (^{こくせき})

(1) どこでこの日本語教室を知りましたか。

- 1 新宿区多文化共生プラザ ^{しんじゅくくたぶんかきょうせい}
- 2 新宿日本語学校ホームページ ^{しんじゅくにほんごがっこう}
- 3 その他 (^た)

(2) 日本語教室は役に立ちましたか。

- 1 とても役に立った ^{やく た}
- 2 役に立った ^{やく た}
- 3 あまり役に立たなかった ^{やく た}
- 4 全然役に立たなかった ^{ぜんぜんやく た}

理由：

(3) 今後もこのような日本語教室があったら、参加したいですか。 はい・いいえ ^{さんか}

(4) 日本語教室の期間はどのぐらいがいいですか。

- 1 3か月 ^{げつ} 2 6か月 ^{げつ} 3 1年間 ^{ねんかん} 4 それ以上 ^{いじょう}
- 5 その他 (^た)

(5) 日本語教室で勉強したいことはなんですか。(いくつでも○をつけてください)

- 1 ひらがな・カタカナ 2 漢字 ^{かんじ} 3 文法 ^{ぶんぽう} 4 会話 ^{かいわ}
- 5 作文 ^{さくぶん} 6 聴解 ^{ちようかい} 7 日本語能力試験のための勉強 ^{にほんごのうりよくしけん} 8 新聞、ニュースを読む、聞く ^{しんぶん}

(6) 日本語教室に参加してどうでしたか。

夜間教授法講座 受講者アンケート									
				所属:					
				御名前:					
本講座にご参加いただき、ありがとうございます。今後の活動に役立てるため、アンケートにご協力をお願い致します。									
(1) 講座の内容はいかがでしたか。									
	1.	大変役に立った。							
	2.	役に立った。							
	3.	どちらでもない。							
	4.	あまり役に立たなかった。							
	5.	全く役に立たなかった。							
(2) 講座について、改善してほしい点や要望がありましたら、お書きください。									
(3) 今後、このような講座が開催された場合に参加したいと思いますか。									
	1.	はい	2.	いいえ	3.	その他(		)	
(4) 講座の教材はいくら位であれば購入されますか。									
	1.	2,000円前後							
	2.	3,000円前後							
	3.	4,000円前後							
	4.	内容による							
(5) 講座の感想をお書きください。									